

令和3年第2回小坂町議会（定例会）議事日程 第2号

令和3年2月25日（木） 午前10時開議

◎ 一 般 質 問

- (1) 5番 菅原明雅君
- (2) 8番 鹿兒島 巖 君
- (3) 6番 秋元英俊君
- (4) 3番 本田佳子君

令和3年2月24日招集

第2回小坂町議会（定例会）

発言通告書

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
1	5	菅原 明雅	一般質問	町長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 「外国人技能実習生」への対応・施策等について</p> <p>2. 町長1期4年後の「2025年」の小坂町の姿について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 2月10日発行の「議会だよりこさか」を読んだ町民から、「将来を見据えた町づくりには外国人の若い労働力が必要不可欠になると実感した。町当局に「技能実習生」への対応・施策等について質していただきたい。」という主旨のご意見をいただきました。確かに小坂町の年代別人口構成図(資料①)を見ますと、アフターコロナを見据えた早期の対応や施策が必要になると考えます。また、広く町民に「技能実習生」制度等全般について周知していただきたく、以下についてお伺いいたします。</p> <p>① 「技能実習生」制度の目的や状況等全般について。</p> <p>② 秋田県内の「技能実習生」の状況(事業者数、労働者数、国籍、産業別等)について。</p> <p>③ 小坂町内の「外国人労働者」「技能実習生」の状況(事業者数、労働者数、国籍、産業別、身分等)について。</p> <p>④ 将来を見据えると「技能実習生から選ばれる町」になるための施策が必要であると考えますが、町としてはどのように考えているかお伺いしたい。また具体的な対応策・施策等があれば、お示し願いたい。</p> <p>⑤ 「技能実習生向け町内ツアー」なるものを実施し、信頼感を強め、「技能実習生から選ばれる町」に繋げていただきたいと考えますが、いかがなものか。(提案、資料②)</p> <p>1. 4月の町長選の任期は「2025年」までの4年間ですが、4年後の小坂町の姿をどのように描いておられるのか、お伺いしたい。またそのための柱となる具体的な施策があればお示し願いたい。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
2	8	鹿兒島 巖	一般質問	町 長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 後期高齢者医療制度にかかわって</p> <p>2. 国保税均等割にかかわって</p> <p>3. 空き家対策、特に積雪期の課題について</p> <p>4. 男女共同参画社会の実現に関わって、役場で具体的に取り組める課題について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 後期高齢者医療制度での保健事業には健康診査事業をはじめとして5つの事業があり、各市町村が事業主体となって取り組み、その経費に対して県連合から補助金が交付される仕組みとなっている。しかし県広域連合の事業報告によれば当町では長寿・健康増進事業での「人間ドック助成」、「肺炎球菌ワクチン接種助成」「健康増進のために必要と認められる事業でのほり、きゅう・マッサージ助成」事業及び医療費適正化等推進事業の実績が無い。実施していない理由は何か。実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>1. 国保税の均等割課税は他の健康保険制度には無い特異な負担を強いていること。加えて課税対象に扶養される子どもが含まれている不合理性について指摘し、減免を求めてきたところであるが、昨年末、厚労省は、未就学児の均等割の5割を公費で減免することを2022年度から導入する方針を固めたと聞く。少子高齢化対策、子育て支援を目指す町として、国の方針に独自上乘せを行い、積極的に取り組む好機と考えるがどうか。</p> <p>1. 少子高齢化、人口減少などに伴い空き家が増加傾向であると受け止めている。 空き家の存在は生活環境への影響、景観に関わる問題や防災・防犯に関わる問題などがあり、これまでも質問し、提案も行ってきたところであるが、最近顕著である積雪による空き家倒壊などの危険性についての認識と対応策についてどう捉えているか。具体的な施策が必要と考えるがどうか。</p> <p>1. 「男女共同参画社会基本法」が制定され約20年が経過しているが、その理念達成には距離があり、官民を問わず意識改革をはじめとした具体的な取り組みが求められている。 この観点から、役場内の男女共同参画の状況と課題について ①役場職員の男女の割合はどうか。 ②役職での割合はどうか。 ③女性の管理職等への登用へ改善が必要と考えるがどうか。</p>		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
3	6	秋元英俊	一般質問	町 長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 新型コロナウイルスワクチン接種について</p> <p>2. 第11次小坂町地域防災計画について</p> <p>3. 融雪歩道について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 国の方針に従って、新型コロナウイルスワクチン接種を市町村単位で行うにあたって、町が指定を予定している小坂町診療所においての、接種後の待機場所が密にならないような対処はどうしているのか。</p> <p>2. ワクチン保管は、ディープフリーザー及びドライアイスで対応するとしていますが、接種時期に確実に配置され、接種が計画・スケジュール通りに行えるのか。</p> <p>3. 令和3年度において、高齢者の接種及びその他の方々の接種について、スケジュール的にどのように計画しているのか。</p> <p>4. 町外に出ている長期単身赴任者などの対応はどのようにするのか。</p> <p>5. 老人ホームなど施設に入所しているなどで接種場に来場できない方々に対するの対処は。</p> <p>1. 危機管理体制の構築の中で、災害対策本部の在り方としての代替場所をどのように考えているのか。</p> <p>1. 国道沿い及び樹海ライン沿いの故障箇所についてどのように対処していくのか。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
4	3	本田佳子	一般質問	町長・教育委員会の教育長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の推進について</p> <p>2. 町の小・中学校のスポ少・部活動に関する支援について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. ワクチン接種が始まりましたが、感染拡大を防ぐため、接種率を上げる必要がある。できるだけ多くの方に接種していただくための対策はありますか。</p> <p>1. 中学生の部活動に関する支援として、どのような助成を行ってきましたか。</p> <p>2. 小学生も含めた助成はありますか。</p> <p>3. その後の支援等どのように考えていますか。</p>		